

プロバイダ簡易マニュアル

① PC をルータに接続し、設定をはじめる

Web ブラウザを起動し、「http://ntt.setup/」もしくはルータの IP アドレス「http://192.168.1.1/」（工場出荷時）を入力します。



② 機器設定用パスワードの初期設定

画面にしたがって任意の文字列（半角英数字記号で最大 32 文字まで）を入力し[設定]をクリックします。

A screenshot of a web page titled '機器設定用パスワードの初期設定' (Initial Setup of Device Setup Password). The page has a dark blue header with the title and a 'ヘルプ?' (Help?) link. Below the header, there is a paragraph of text explaining the purpose of the password and a warning that the password is not provided by the provider. Below the text, there are two input fields: 'パスワード' (Password) and 'パスワード再入力' (Re-enter Password). A red rectangular box highlights these two input fields. At the bottom left, there is a '設定' (Settings) button, also highlighted with a red rectangular box.

機器設定用ログインID	user（※固定で変更不可）
機器設定用パスワード	

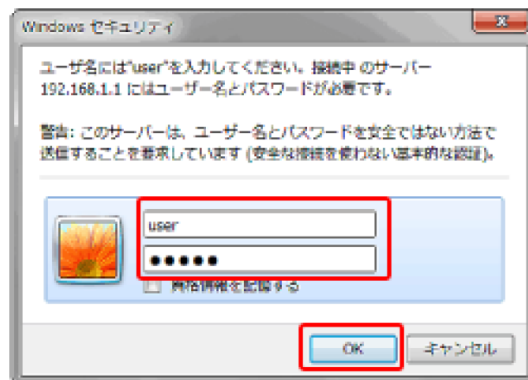
開通工事時に NTT 工事担当に記入してもらうか、ご自身で設定したパスワードを記入してご活用ください。

※NTT 工事担当がひかり電話の設定の為、機器設定用パスワードを設定している場合があります。工事時に必ず確認するようお願いします。パスワード設定済の時は次ページ③へ

- 機器設定用パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、必ず控えておいてください。
- 機器設定用パスワードはお客様にて厳重に管理してください。忘れた場合は、本商品を初期化し、初めから設定をやり直してください。

③ 機器へのログイン

ユーザー名に「user」を、パスワードに②で入力した機器設定用パスワードを入力し[OK]をクリックします。



④ 設定ウィザードでプロバイダ情報を設定する

「利用タイプ」で [インターネット接続先を設定する] を選択し、プロバイダ情報にしたがって接続先ユーザ名、接続パスワードを入力し[設定]をクリックします（ルータが再起動され、PPP ランプが緑になればネット接続完了⑦へ）。

※初期設定済みの場合、次のページの⑤へ

接続名：任意

接続ユーザ名：プロバイダ利用案内記載のログイン ID

接続パスワード：プロバイダ利用案内記載のログインパスワード



⑤ 接続先設定 (IPv4 PPPOE)

ルータにログイン後、接続先設定 (IPv4 PPPOE) の画面が表示されます。[メインセッション]をクリックします。

NTT PR-500MI
ファームウェアバージョン

接続先設定 (IPv4 PPPoE)
ヘルプ?

複数の接続先と同時に接続するよう設定することができます。
通常の通信にはメインセッションを使用し、指定した特定の条件に一致した場合のみセッション2～5を使用します。
通信中に[設定]ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通信が切断されることがあります。

接続先の選択設定

接続可	セッション名	接続先名	接続モード	UPnP優先	状態	接続切断	操作
☒	メインセッション	OCN	常時接続	☒	接続中	切断	編集 削除
☐	セッション2		要求時接続(自動切断する)	☐	未接続(接続不可)	接続	編集 削除
☐	セッション3		要求時接続(自動切断する)	☐	未接続(接続不可)	接続	編集 削除
☐	セッション4		要求時接続(自動切断する)	☐	未接続(接続不可)	接続	編集 削除
☐	セッション5		要求時接続(自動切断する)	☐	未接続(接続不可)	接続	編集 削除

設定

接続ルール設定

セッション名	宛先ドメイン名	宛先IPアドレス/マスク長	送信元IPアドレス	操作
セッション2				編集 削除
セッション3				編集 削除
セッション4				編集 削除
セッション5				編集 削除

[接続先の設定]画面が表示されます。

下記の接続ユーザ名、パスワードを参照し、各項目を設定し、[設定]をクリックします。

NTT PR-500MI
ファームウェアバージョン

接続先設定 (IPv4 PPPoE)
ヘルプ?

通信中に[設定]ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通信が切断されることがあります。

接続先の設定

接続先名: OCN

接続先ユーザ名: x01xxxx@one.ocn.ne.jp

接続パスワード: *****

IPアドレス

IPアドレス: [入力欄] [IPv4/LAN] [IPv6/LAN]

接続モード: [プルダウンメニュー]

PING応答機能: ☐ 使用する

設定 戻る

接続名: 任意

接続ユーザ名: プロバイダ利用案内記載のログイン ID

接続パスワード: プロバイダ利用案内記載のログインパスワード

⑥ 接続先設定 (IPv4 PPPOE) 接続確認

接続先設定 画面に戻ります。

設定した接続先の[接続可]がチェックされており、[状態]が[接続中]になっていることを確認します。(チェックがなければ[接続可]にチェックし[設定]をクリック)。この状態でインターネット接続完了です。

接続先設定 (IPv4 PPPoE)

接続の接続先と同時に接続することが出来ます。
通常の通信にはメインセッションを使用し、指定した特定の条件に一致した場合のみセッション2～5を使用します。
通信中に[設定]ボタンをクリックして設定変更を行った場合、接続が切断されることがあります。

【接続先の選択設定】

接続可	セッション名	接続先名	接続モード	UPnP優先	状態	接続/切断	操作
☒	メインセッション	OCN	常時接続	☒	接続中	切断	編集 削除
☐	セッション2		要求時接続(自動切断する)	☐	未接続(接続不可)	接続	編集 削除
☐	セッション3		要求時接続(自動切断する)	☐	未接続(接続不可)	接続	編集 削除
☐	セッション4		要求時接続(自動切断する)	☐	未接続(接続不可)	接続	編集 削除
☐	セッション5		要求時接続(自動切断する)	☐	未接続(接続不可)	接続	編集 削除

設定

【接続ルール設定】

セッション名	宛先ドメイン名	宛先IPアドレスマスク長	送信元IPアドレス	操作
セッション2				編集 削除
セッション3				編集 削除
セッション4				編集 削除
セッション5				編集 削除



[未接続]の場合は、プロバイダ情報の打ち間違い等がないか⑤へ戻って確認、再設定してください。

⑦ 接続先設定 (IPv4 PPPOE) 停止確認

左側メニューの【接続先設定 (IPv4 PPPOE)】をクリックし下記画面を表示。

右側の切断・停止ボタンを押す。

NTT PR-500MI
ファームウェアバージョン 07.00.0010

接続先設定 (IPv6 PPPoE)

トップページ > 基本設定 > 接続先設定 (IPv6 PPPoE)

- ・本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット (IPv6 PPPoE) を提供している場合にのみご利用いただけます。
- ・ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット (IPv6 PPPoE) を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。
- ・本機能の設定は、接続先設定 (IPv4 PPPOE) メインセッションの設定をもとに自動で行われます。
- ・設定変更を行うと、一時的に本設定画面にアクセスできなくなることがあります。その場合には、一度ブラウザを閉じて再起動するか、PC等の再起動を行ってください。
- ・本商品に接続してご利用されるIPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。その場合には、[LAN側プレフィックスの選択]を、「手動設定 (NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。
- ・通話中に設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

【接続先の情報】

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション	ISP1(IPv6)	接続中	接続 切断・停止 詳細設定

接続先の情報の状態が【停止】になっていることを確認してください。

※操作の【切断・停止】が押せない状態であればOK。

接続先設定 (IPv4 PPPOE)

トップページ > 基本設定 > 接続先設定 (IPv4 PPPOE)

- ・本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット (IPv4 PPPOE) を提供している場合にのみご利用いただけます。
- ・ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット (IPv4 PPPOE) を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。
- ・本機能の設定は、接続先設定 (IPv6 PPPoE) メインセッションの設定をもとに自動で行われます。
- ・設定変更を行うと、一時的に本設定画面にアクセスできなくなることがあります。その場合には、一度ブラウザを閉じて本設定画面を開き直すか、PC等の再起動を行ってください。
- ・本商品に接続してご利用されるIPv4対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。その場合には、[LAN側プレフィックスの選択]を、「手動設定 (NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv4対応機器を再起動してください。
- ・通話中に設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

【接続先の情報】

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv4セッション	ISP1(IPv4)	停止	接続 切断・停止 詳細設定

＜注意！＞

IPv6 PPPoE と IPv4 PPPoE の 2 接続による、ネット利用不可現象の回避の為、IPv4 PPPoE のみの利用を推奨します。不具合がない場合は、⑦の作業は不要です。

⑧ インターネット接続確認

ブラウザで yahoo や google 等のホームページへアクセスし、ページが表示され、検索等できることを確認してください。

以上で完了です。

不明な点等あれば

日建リース工業株式会社 03-3295-9157 迄 お問い合わせください。

※画面イメージは NTT ルータ PR500・RS500 シリーズです。他機種の場合、表示や項目が異なる場合があります。